


# UNLIMITED AluminumExhaust pipe system
# KAWASAKI SX-R/800X-2

【UL14005】 UNLIMITED エキゾーストパイプ SX-R

【UL14006】 UNLIMITED エキゾーストパイプ 800X-2

## アルミエキゾーストパイプシステム 取扱説明書

**はじめに、**この製品は競技用目的に、企画・製作されております。艇体・機関等へのクレーム保証は一切いたしかねますので、使用に際しては、**充分にご注意下さい。**

**注意！必ずお読み下さい。**

**注意！競技用の為クレーム保証は一切有りません。**

**注意！経験・設備・知識のある販売店にて取り付けることをお勧めします。**

### 取付作業前の注意事項

１． 取付は船体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識及び技術を持ったメカニックにより行われること。

２． 商品は目的にあった正しい取付けが行われていること。関係する法令を厳守した使用をすること。

３． 正しい取付け、使用方法などを厳守して下さい。その他の使用において、商品の品質に保証は出来ません。それ以外のどのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承下さい。

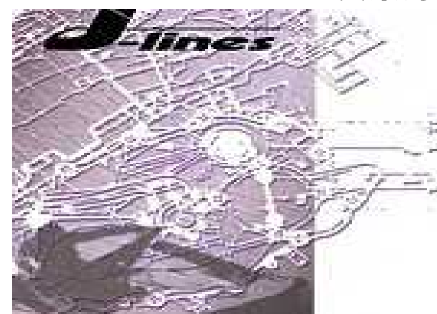








㈱東海機材 J－LINES ジェイラインズ




〒510-0012
三重県四日市市羽津919-2
TEL:059-365-1002
FAX:059-364-4175
E-mail:info@j−lines.com

●必ず取付、取扱、前にお読み下さい。

## 取扱注意事項

- 取付前に、本製品は船体浮力体の加工を必要としますので、日本小型船舶検査機構（JCI）における臨時検査の受検申請を確認してください。
- 製品には、鋭利な箇所もありますので、取付けの際、怪我をしないように防具を使用し取付けにあたってください。また、取付け後も製品の常態を確認してください。製品取付けにより船内浸水のトラブルが発生する場合があります。もし、トラブルが発生しましても当社としては一切補償はできません。
- 製品には、製造過程時にできる曲げ加工傷焼、切断面、研磨ムラにつきましては、個体差が生じますのであらかじめご了承下さい。これらの内容につきましては、走行性能に問題はありませんので、クレーム対象外とさせていただいております。

## 取付注意事項

- 本製品はカワサキモータースジャパン発行のサービスマニュアルを参照いただき取付けを行ってください。ノーマルのポテンシャルを向上させるべく開発されたレーシングパーツの為、クレーム対象外とさせていただきます。本製品取付の際は、確かな知識及び技術を持ったメカニックにより行われること。
- 製品取付けにより船内浸水のトラブルが発生する場合があります。もし、トラブルが発生しましても当社としては一切補償はできません。正しい取付け、使用方法などを厳守して下さい。その他、使用において、商品の品質に以外の保証は出来ません。それ以外のどのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承下さい。
- 製品取付後、ウォータークラフト使用前に問題が無いかを確認し、ウォータークラフトを使用してください。問題が発見された場合には、直ちにウォータークラフトの使用を中止して、問題改善を行ってください。

## 製品使用　部品

［ＵＬ１４００５］　エキゾーストパイプ　SX-R

| | | |
|---|---|---|
| No.1 | フロントパイプ | ×1 |
| No.2 | リアパイプ | ×1 |
| No.3 | 強化シリコンホース（ＵＬ１４１０１） | ×2 |
| No.4 | ホースクランプ | ×2 |

［ＵＬ１４００５］　エキゾーストパイプ　８００Ｘ－２

| | | |
|---|---|---|
| No.1 | フロントパイプ | ×1 |
| No.2 | リアパイプ | ×1 |
| No.3 | 強化シリコンホース（ＵＬ１４１０１） | ×2 |
| No.4 | ホースクランプ | ×2 |

取付順序（ＳＸ－Ｒ　A6F/A7F/A8Fの場合）

※ウォーターボックスマフラー　49070-3743

※チユ-ブ，ウオ-タ　マフラ　-　パイプ　92191-3953

フロントパイプ

強化シリコンホース（ＵＬ１４１０４）

リアパイプ

強化シリコンホース（ＵＬ１４１０４）

※船体側マフラーパイプ

※は純正部品です。また、純正のホースバンドは全て使用しますので、取外してください。

## エキゾーストパイプシステム　取付け方法　取付け作業

・各モデルのサービスマニュアルを参照し、エンジン・燃料タンク・ウォーターボックスマフラーの取り外しを行ってください。

1．タンク下の浮力発砲スチロールを取外し、右舷側にある部分を切り取ります。
2．1で加工したものを仮組みしてフロントパイプ、リアパイプジョイントカプラーに無理が無いかを確認します。発砲体の加工によっては取付に無理が生じる場合が有りますので、その際は再度発砲体の加工を行ってください。仮組みの際は、パイプ打刻を確認してください。船首側から1，2，3，4となるように組み付けます。
3．純正の燃料タンクを取付けし、エキゾーストシステムに干渉部分が無いことを確認し全てのホースクランプを締付けてください。
4．すべての取り付けが済みましたらエンジンを取付けて、排気漏れ等がないか再度確認を行ってください。

*取付後、10時間毎、各部のクランプに緩み、ホースの亀裂等の問題が無いか点検してください。

**※以上、取付けについて説明しましたが、全ての作業については適正な工具を用い行なわければなりません。適切な設備がない、又は機械の取付けに熟知していない場合は必ず経験・知識のある販売店、又はJ-lines指定店に相談し、作業の実施を依頼してください。**

## SX－R　取付け方法






加工後









パイプ打刻参照

フロンントパイプ船首側　1
フロントパイプ船尾側　2
リアパイプ船首側　3
リアパイプ船尾側　4



※ アルミエキゾーストシステム 取付において○で囲まれた
ホースバンドはそのまま使用してください。

